

秋田県教職キャリア指標(教員) ～秋田の未来と教育を支える人材の育成を目指して～

◇学校経営ビジョンの理解と教職員の積極的な参画を支えるフォローアップの発揮 ◇評価システムを活用した学校運営状況の適切な評価と結果の分析 ◇管理職との連携による効果的な学校情報の発信と適切な情報収集 ◇地域人材・地域資源の有効活用のための連絡調整と工夫 ◇よりよい働き方を旨とする校務分掌への提言・調整 ◇同僚性を育むベテラン教員としてのメンターの役割の理解と実践 ◇地域と連携した学校の安全な教育環境の整備 ◇危機管理体制に基づく自校の教育課題への迅速な対応	組織運営力	学校マネジメント力	学校経営力	◇学校経営ビジョンの実現と組織を動かすリーダーシップの発揮 ◇学校運営状況の適切な評価、結果を踏まえた施策の改善及び人事評価の実施 ◇自校の特色や教育課題の解決に資する柔軟なカリキュラムの編成と実施 ◇校務に関する情報の収集・分析・活用と情報セキュリティシステムの構築 ◇よりよい働き方を旨とする校務分掌の改善・整備 ◇教職員の勤務やメンタルヘルスに関する日常的な状況把握と校内ケア体制の確立 ◇地域との連携を通じた安全で安心な学校づくりと危機管理体制の確立 ◇ICTの積極的・効果的な活用に関する情報化推進体制の構築 ◇インクルーシブ教育システムの理念の共有と実現に向けた組織的取組の推進
◇カリキュラム・マネジメントを軸にした授業改善についての指導・助言 ◇探究型授業を組織的に推進するためのロールモデルの提示	教科等指導力		外部折衝力	◇地域と学校との信頼関係の確立 ◇家庭や地域、関係機関との素早い連携と適切な対応の判断 ◇地域と学校相互の活性化を目指した地域人材・地域資源の有効活用
◇生徒指導におけるロールモデルの提示と指導・助言 ◇家庭や地域、関係機関との連携のロールモデルの提示と指導・助言 ◇自校の生徒指導やキャリア教育の課題を踏まえた改善策の提示と実施	生徒指導力 進路指導力		人材育成力	◇実践的なリーダーの育成を可能にする人材育成システムの構築 ◇適切な校務分掌による教職員の資質能力の向上 ◇授業観察や職務の実践に応じた適切な評価と指導・助言 ◇授業力等の向上に資する教員同士による効果的な校内研修の充実 ◇教員の資質向上に向けた主体的な研修受講への指導・助言
◇校務分掌の効果的な活用による若手教員の育成 ◇自校の課題解決やICTの活用に関する研修等の企画・運営による教職員のスキルアップ	人材育成力			
◇特別支援教育におけるロールモデルの提示と指導・助言 ◇自校の特別支援教育の課題を踏まえた改善策の提示と実施	特別支援教育の 推進力		特別支援教育の 推進力	◇校内支援体制の整備・充実に向けたリーダーシップの発揮 ◇家庭や地域、関係機関との連携推進に向けた調整と教職員への指導・助言
教職経験活用・発展期【ベテラン教員】		第4ステージ		学校経営支援・実践期【副校長・教頭】
ベテラン教員としての自覚と責任をもち、多様な指導経験と広い視点から 同僚・若手教員に指導及び助言をし、積極的に組織運営の改善に取り組む				管理職としての責任と自覚をもって校長を補佐し、特色ある教育活動を推 進するとともに、教育課題に対応するマネジメント能力を発揮する

第3ステージ (目安:11年目～)	① ◇教育活動全体を通じた系統的・組織的な ふるさと教育やキャリア教育の推進と充実 ◇体験的な活動の充実に向けた校種間連 携と地域連携の推進と充実	① ◇学年・学級経営案に基づいた運営 ◇学年・学級経営の多面的な評価と改善 ◇家庭や関係機関との連携に関するマネジ メント	① ◇児童生徒一人一人の課題に対する指導・支 援に係る校内組織等のマネジメント	① ◇周りの教員に対する専門的な指導・助言の充 実 ◇自校の取組の課題の明確化と年間指導計画 等の改善と推進
実践的指導力充実期	② ◇「問い」を発する力を育成するための教育 活動全体を見通した組織的な取組の推進と 充実 ◇「問い」を発する力を育成し質を高めるた めの言語活動の推進と充実及び言語環境 の整備と充実	② ◇学校経営方針に対する建設的な具申	② ◇児童生徒同士のコミュニケーションの促進を 通したより望ましい学級集団づくり	② ◇児童生徒の主体性や学習状況に応じた多様 な単元(題材)構想や柔軟性のある授業展開
中堅教員としての自覚を もち、積極的に学校経営 に参画するとともに、主 任等の分掌に必要な役 割・職務に関して理解を 深め、組織マネジメント 能力を身に付ける 【推進と充実】	③ ◇教科指導や生徒指導、学級経営などの自 身の実践をもとにした適切な指導・助言 ④ ◇一貫した支援や適切な指導に向けた、個 別の教育支援計画(合理的配慮を含む)及 び個別の指導計画の作成・活用推進と適切 な指導・助言 ⑤ ◇学校全体のICT活用及び情報モラル教育 に関する適切な指導・助言並びに体系的な 推進と充実	③ ◇内外環境の把握・改善と学校の特色づくり ④ ◇危機管理マネジメントの実行と評価 ⑤ ◇他校種との接続を踏まえた各種連携の工夫 ⑥ ◇特別支援教育の学年・学級経営への反映の 評価・改善と特別的教育課程の理解推進 ◇交流及び共同学習の推進と充実	③ ◇家庭や地域等との積極的な連携・協働を生か した生徒指導 ④ ◇特別な支援を必要とする児童生徒の特性等 の理解に基づく組織的な実践の充実と、家庭や 地域、関係機関との連携推進と助言	③ ◇各種研究会における中核教員としての企画・ 運営 ④ ◇特別な支援を必要とする児童生徒の各教科・ 科目等において生じる学習上の困難さに応じた 授業実践の充実と助言

第2ステージ (目安:4年目～10年目)	① ◇教育活動全体を通じたふるさと教育や キャリア教育の充実に向けた実践と改善 ◇キャリア発達の段階を踏まえた体験的な 活動の充実に向けた実践と改善	① ◇学年経営の理解と学級経営への反映 ◇学級経営、家庭との関わり等に対する他の教 職員への助言 ◇保護者への啓発活動	① ◇児童生徒一人一人の内面や背景の理解と全 職員の連携による適切な指導・支援	① ◇授業評価による継続的な授業改善 ◇児童生徒の実態を踏まえた補充的・発展的学 習の適切な計画と実践
実践的指導力向上期	② ◇「問い」を発する力を育成するための教育 活動全体を見通した実践と改善 ◇「問い」を発する力を育成するための言語 活動の実践と改善及び言語環境の整備	② ◇学年経営方針に対する建設的な具申	② ◇児童生徒が互いに高め合おうとする学級集団 づくりのための指導	② ◇問題解決のプロセスを重視した多様な学習過 程の構築 ◇主体的・対話的で深い学びの視点からの授業 改善
積極的に学年経営に参画 しようとする姿勢をも ち、個々の個性・適性・ 分掌等に応じた資質能力 を向上させる 【実践と改善】	③ ◇若手教員同士による生徒指導や授業分析 などの実践的な研修を通じた助言 ④ ◇一貫した支援や適切な指導に向けた、個 別の教育支援計画(合理的配慮を含む)及 び個別の指導計画の作成・活用と改善 ⑤ ◇授業改善や校務の効率化に向けたICTの 活用推進及び情報モラル教育の実践と改善	③ ◇コーチングの視点を生かした職務の協働的な 遂行 ④ ◇学校危機の洗い出しと未然防止策の策定と実 践 ⑤ ◇カリキュラム・マネジメントの視点に立った資源 の活用 ⑥ ◇特別支援教育の学年・学級経営への反映と 特別的教育課程の理解 ◇交流及び共同学習の実践と改善	③ ◇家庭との積極的な連携を生かした生徒指導の 実践 ④ ◇特別な支援を必要とする児童生徒の特性等 の理解に基づく実践・改善と、家庭や地域、関係 機関との連携	③ ◇各種研究会の企画・運営と改善及び研究会へ の参加による多様な視点からの授業改善 ④ ◇特別な支援を必要とする児童生徒の各教科・ 科目等において生じる学習上の困難さに応じた 授業実践と改善

第1ステージ (目安:初任～3年目)	① ◇キャリア教育の視点を生かしたふるさと教 育の基本的な理解と実践 ◇地域に根ざしたキャリア教育の基本的な 理解と実践	① ◇学級担任としての責任の自覚 ◇学級経営の基本的な理解と運営 ◇保護者への共感的理解に基づく対応	① ◇児童生徒の内面の理解と個々の問題に対 する組織の一員としての対応	① ◇学習指導要領の基本理念に基づく授業の工 夫 ◇単元(題材)及び単位時間の授業構想と実践 ◇教材研究と教材開発の工夫
実践的指導力習得期	② ◇「問い」を発する子どもを育成する取組 についての基本的理解と実践 ◇「問い」を発する力の育成の基盤となる言 語活動の理解と実践	② ◇学校・学年経営方針の理解と学級経営への 反映 ③ ◇学校組織における校務分掌の役割等の理解 と職務の協働的な遂行 ④ ◇担当学級や校内分掌における安全管理への 意識付け ⑤ ◇地域人材と資源の把握と活用 ⑥ ◇特別支援教育の学級経営への反映と特別 的教育課程の理解 ◇交流及び共同学習の理解と実践	② ◇学級づくりにおける基本的な生活習慣の確立 のための指導 ③ ◇家庭との連携を生かした生徒指導の推進 ④ ◇特別な支援を必要とする児童生徒の特性等 の理解・実践と、家庭との連携	② ◇問題解決のプロセスを重視した探究型授業の 理解と推進 ◇主体的・対話的で深い学びの視点からの授業 づくり ③ ◇校内研究会の重要性の理解と活用 ◇校内研究の成果と課題を生かした授業改善 ④ ◇特別な支援を必要とする児童生徒の各教科・ 科目等において生じる学習上の困難さの理解と 授業実践
教員としての心構えや公 務員としてのモラル、学 習指導要領や教育課程に 関する基礎的知識及び 指導力を身に付ける 【理解と実践】	③ ◇児童生徒理解や授業づくり・授業改善な どにおける自己の諸課題を解決する手段・方 法の確認と実践 ④ ◇一貫した支援や適切な指導に向けた、個 別の教育支援計画(合理的配慮を含む)及 び個別の指導計画の理解と作成・活用 ⑤ ◇授業等におけるICTを効果的に活用した 指導及び情報モラル教育の理解と実践			

研修段階 各キャリアステージで 求められる 資質能力	本県の教育課題への対応 【本県の共通教育課題】 ①ふるさと教育・キャリア教育の推進 ②「問い」を発する子どもを育成 ③若手教員の指導力向上 ④特別支援教育の推進 ⑤教員のICT活用指導力の定着	マネジメント能力 ①教育課程の理解と実践 ②教育目標の学級・学年経営への反映 ③学校経営への参画 ④危機に対応できる管理能力 ⑤地域人材や資源の活用 生徒指導力 ①個に応じて指導・支援する力 ②集団に対して指導・支援する力 ③家庭と共に課題を克服する力 教科等指導力 ①教科等指導の基本的な指導力 ②秋田の探究型授業の実践力 ③授業研究・授業改善を推進する実行力 特別な支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じて指導・支援する力 授業や校務等にICTを効果的に活用するとともに、児童生徒等の情報活用能力(モラル)を育成する力
-------------------------------------	--	---

全てのキャリアステージで求められる教員としての基礎的素養

ふるさとを愛し支える自覚と志	教員としての使命感・倫理観・責任感	豊かな人間性と教育への情熱	課題を追究する創造的探究力
----------------	-------------------	---------------	---------------

採 用

採用段階 採用段階で 求められる 人材像	使命感・倫理観 教育者としての強い使命感と高い 倫理観を身に付けている	人間関係形成力 協調性と豊かなコミュニケーション 能力を有している	教育的愛情と共感的理解 教育的愛情にあふれ、特別な支援を必要とする児童生 徒を含め全ての児童生徒の心身の状況を踏まえ、受容 的・共感的に理解ができる	豊かな人間性と探究力 個性豊かでたくましく、常に学 び続ける探究力を有している	教科等指導の専門的知識 ICT活用を含め教科等に関する 深い専門的知識と広く豊かな教養 を身に付けている
養成段階 育成する教員 の資質能力の 基盤	□イン턴シップの制度化の検討 □教職大学院生に対する優遇制度	□円滑な意思疎通や関係性の構築 □組織の一員としての自覚と協力 □家庭や地域社会との連携	□子どもと集団の理解 □個と集団のバランスの取れた学級経営 □子どもの個性の伸長と自立心の育成 □特別な教育的ニーズと支援に関する理解	□教師塾等への支援 □県が求める教員の資質能力のビジョンの共有	
	専門職としての自覚と責任 □教師としての使命感と倫理観 □教育力の向上への心構え □自己管理と心身の健康	協働性と開かれた学校づくり □円滑な意思疎通や関係性の構築 □組織の一員としての自覚と協力 □家庭や地域社会との連携	子どもへの共感的理解と学級づくり □子どもと集団の理解 □個と集団のバランスの取れた学級経営 □子どもの個性の伸長と自立心の育成 □特別な教育的ニーズと支援に関する理解	授業づくりと豊かな学びの創造 □教育課程の編成に関する理解 □教育内容・教材に関する理解 □ICT活用も含めた効果的な指導方法と授業 デザイン	
	豊かな人間性と社会性		教師の専門性～子ども理解と授業づくりの基礎～		

高等学校段階からの
教員養成の取組

ミニミニ教育実習の実施

教員養成系大学附属校における
研究会の参観

地域の小・中学校での教職職場体験や
学習ボランティア活動の実施

学び続ける
秋田の教師

- ◆学校経営支援・実践期
- 副校長研修・教頭研修
- ◆教職経験活用・発展期
- 実践的指導力発展研修

人事交流を活用した
資質能力の向上
Ⅰ 他県等の人事交流
Ⅱ 校種間の人事交流
Ⅲ 大学附属学校園との
人事交流
Ⅳ 一般行政部門との
人事交流

- ◆実践的指導力充実期
- 各分掌・主任等による研修
- 中堅教諭等資質向上研修
(採用11年目以降)
- 各主任研修

- ◆実践的指導力向上期
- 実践的指導力向上研修
(採用8年目)
- 教職5年目研修
(採用5年目)

- ◆実践的指導力習得期
- 実践的指導力習得研修
(採用2、3年目)
- 初任者研修

教員養成系大学と
秋田県教育委員会
との連携

- Ⅰ 秋田県教職キャリア協議会
の開催
- Ⅱ 県主催事業への参加や総合
教育センターの公開講演等
の聴講
・研究発表会等
- Ⅲ 各大学が行っている事業を
活用した相互交流
・あきたの教師力高度化
フォーラムへの参加等

関連する研修・事業等